

日本会議 愛知県本部
〒464-0836
愛知県名古屋市千種区菊坂町3-5-302
E-mail: tokai-seikyo@mtc.biglobe.ne.jp

TEL : 052-763-4678
FAX : 052-763-4588



愛知15選挙区 実務者会議 開催さる

□去る2月20日、名古屋都市センターにて愛知15選挙区実務者会議が開催された。愛知県議会議員、名古屋市議員の方々、各選挙区の実務者が集い、国民投票に向けた運動方針が話し合われた。



日本の建国を祝う 愛知県民の集い 開催さる

□去る2月11日、愛知県護国神社ならびに桜華会館にて日本の建国を祝う愛知県民の集いが開催された。第1部:愛知県護国神社正式参拝 第2部:奉祝式典 第3部:記念講演「現代に甦る古事記のこころ」吉木誉絵氏のプログラムで進行された。



南部文宏議員が 愛知県議会一般質問に登壇

□去る3月2日、愛知県議会一般質問に南部文宏議員が登壇。北朝鮮ミサイル発射によるJアラートや避難訓練実施などについて本県の対応を質した。



日本会議東三河地区 会員の集い 開催さる

□去る2月25日、豊橋市民センターにて日本会議東三河地区会員の集いが開催された。根本幸典衆議院議員、豊橋市議会議員3名の出席があり、国民投票につき具体的な運動論が語られた。



昨年八月下旬の平日、久し振りに奈良市を訪れました。新幹線で京都まで行き近鉄の急行列車に乗り換え約四十五分で近鉄奈良駅に到着しました。本日の目的地は東大寺内にある一条院宮墓地ですが、まずは駅から南西方向の第九代開化天皇陵を目指します。駅横のアーケード商店街を南下し突き当りの三条通を右折、西へ三百メートルほど歩いた右側にビルに挟まれて参道入り口があります。二礼二拍手一礼。



次に開化天皇陵と背中合わせにある漢国(かんこう)神社を参拝しました。参道入り口まで戻り北東方向に回り込みます。鳥居はあるのですが、社殿は扉で囲まれていて外から見るお寺のような造りの神社です。ここは我国で唯一の「饅頭(まんじゅう)の社」でもあるそうです。二礼二拍手一礼。

そしてそこから二百メートルほど南下したところにあるのが率川坐大神御子(いざがわにますおのみこ)神社です。正式名称から見てわかるとおり大和国の一宮の大神神社の御祭神である大物主大神の御子である媛蹈輪五十鈴姫命(ひめたたらいすずひめのみこと)が御父神、御母神とともに祀られています。神武天皇の皇后様です。二礼二拍手一礼。さて東大寺に向かいます。

一条院宮墓地は東大寺大仏殿の南西の程近いところにあります。ただ東大寺までは二キロほどあり、今日は非常に日差しが強く暑い日であったのでタクシーを拾ってしまいました。タクシーを降りると周りは鹿だらけ、動物園みたいな臭いでムツとします。鹿と同じくらい多いのが外国人、日本人は二割に満たないという感じでした。

せっかくなので大仏様も参拝しました。拝観料を払って回廊の内側へはいると広い敷地いっぱい大きなテントを張ってベンチが並べられていました。何か大きなイベントがあるようです。スマホで調べてみると第三十二回国民文化祭・なら二〇一七の開会式がここで開かれるようです。設営作業を横目で見ながら大仏殿に入り参拝しました。合掌。

大仏様の周りを一周して大仏殿を後にして回廊の外側に出ました。そして回廊正面すぐのところにあるのが、五百立神社です。五百立神社は大仏殿創建に従事した五百人の工匠が、工事が完成すると五百羅漢になって天空高く飛び立ち、姿を消したとの説話が起源となっているそうです。二礼二拍手一礼。

参道を南下し東大寺ミュージアムの手前を右に入って右側の勸学院、真言院というお寺の西隣に隣接するのが一条院宮墓地です。後陽成天皇皇子の尊覚親王のお墓と後水尾天皇皇子の真敬親王のお墓です。合掌。



最後に東大寺ミュージアムを見学して帰路につきました。帰りは時間があつたので節約して近鉄特急に乗りました。(愛知県本部 松川秀康)

事務局日誌(二月) 服部守孝

二日(金)大阪ザ・シンフォニーホールで開催された、交声曲「海道東征」コンサートへ家内と出かけた。「海道東征」は、作曲・信濃潔と、作詞・北原白秋により神武天皇即位から数えて皇紀二六〇〇年(昭和十五年)に制作、発表されたが、戦後は長らく封印されて来た。全八章からなる荘厳な曲目は、時の経つのも忘れるほどに魅了された。

三日(土)日本会議知多支部二月例会に参加。三十〜四十代の参加者が大半で、終了後の懇親会も大いに盛り上がった。四日(日)第一〇二回愛知県護国神社清掃奉仕会に参加。月参りにも参列し、参拝者控室にて建国行事の案内チラシを配布させていた。五日(月)東海市民芸術劇場で開催された、「竹田恒泰先生の馬場あきひろ」講演会に参加。七日(水)もうひとつの戦争展企画会議に参加。本年は、戦前の日本が海外に雄飛した事例を研究発表し、タイトルを「大東亜への夢」とすることに決まった。

九日(金)日本会議愛知経済人交流会を名古屋東急ホテルで開催。初めての試みだったが、参加者からは定例化を望む声が多く寄せられた。十一日(日)第十六回日本の建国を祝う愛知県民の集いを開催。追加の椅子が足らなくなる程の盛況ぶりとなった。終了後はスタッフで、講師の吉木誉絵さんをお困りな懇親会を開催し、楽しいひと時を過ごした。十七日(土)一泊二日の伊勢で開催された全国研修会へ参加。一年ぶりに会う方々も多く旧交を温めた。十八日(日)早朝、内宮御垣内参拝。極寒の中ではあつたが、神

域は実に清々しく壮麗な雰囲気に身も心も清められた。二十日(火)愛知十五選挙区実務者会議を開催。各選挙区から総勢三十名の参加があり、国民投票に向けた運動方針につき熱心な討議がなされた。二十四日(土)日本会議春日井支部二月例会へ。不覚にも風邪のため途中退席。

二十五日(日)日本会議東三河地区会員の集いを開催。根本幸典衆議院議員、豊橋市議会議員三名の出席もあり、具体的な運動論が語られた。二十八日(水)愛知県護国神社の神職さんより連絡をいただいた。清掃奉仕会連続百回出場の鈴木要吾さんが亡くなったとのこと。鈴木さんには一月の清掃奉仕会で百回記念の花束をプレゼントしたばかりだった。鈴木さんは涙を浮かべながら「ありがとうございます」と言われた。

私は「二百回までお元気で来て下さい」と答えたが、それが最後のお別れとなった。鈴木さんとの出会いは天皇陛下御即位二十年奉祝写真展を護国神社境内において開催した時だった。皇居前広場での奉祝祭典参加ツアールの呼びかけをしていたら、「わしも連れて行ってまえんきゃあも？」と昔懐かしい名古屋弁で尋ねられた。私は「もちろん大歓迎です

よ」と答えたなら、「ついでにわしのおつかもええきやあも？」と仰せで、ご夫婦で一泊二日のツアーに参加されたのだった。帰りのバスの中でのことだった。みなさんにマイクを回して感想などを述べていただいた。鈴木さんは、兄上を先の大戦で亡くされた御遺族であること、年の離れた兄上が大好きだったこと、天皇陛下様のお言葉を兄上に代わって聴けたことなどを、泣きながら話された。翌月より第一回清掃奉仕会が始まったが、鈴木さんは連続百回の金字塔を打ち立てられたのだった。二月の清掃奉仕に姿が見えなかったの、少し気にはなっていたが、寒中を無理されるよりはと黙っていた矢先、今日の計報である。奥様は私に連絡したかったのだが、知らないで護国神社に電話された由。鈴木さんは、いつも明るくて黙々と掃除をなっていた。春なら「だいたいぬくとも」秋なら「だいたい涼しくなってきた」と冬なら「今日はさびいなも」と時候の挨拶をされていた。鈴木さんは百回を達成されて兄上の待つ天に還られた。私は鈴木さんの意思を受け継いで二百回まで頑張ります。ありがとうございます。

愛知県護国神社清掃奉仕予定

- 4月1日(日)午前8時開始。※清掃奉仕終了後、9時より「月次祭」に参列いただけます。
- 引き続き5月6日(日)午前8時開始とします。
- 軍手を必ずご持参ください。また、小雨なら社殿の木柵拭きをしますので雑巾をご持参下さい。大雨は中止になりますが疑わしい天気の場合には、現場責任者の服部宛、電話(070-6583-4588)を下さい。3月5日は9名の参加でした。ありがとうございました。



(3月5日 奉仕後に撮影)

●「日本の息吹」を引続きご購入くださいますようお願いいたします。